

地域おこし協力隊 (サンゴ保全・再生スタッフ) 活動報告

2021年3月

令和2年度

地域おこし協力隊・集落支援員活動報告会

報告者: 黒木 恭子

• 氏名：黒木恭子

• 出身地：愛知県名古屋市

• 在職年数：2年目

2019年4月より久米島移住

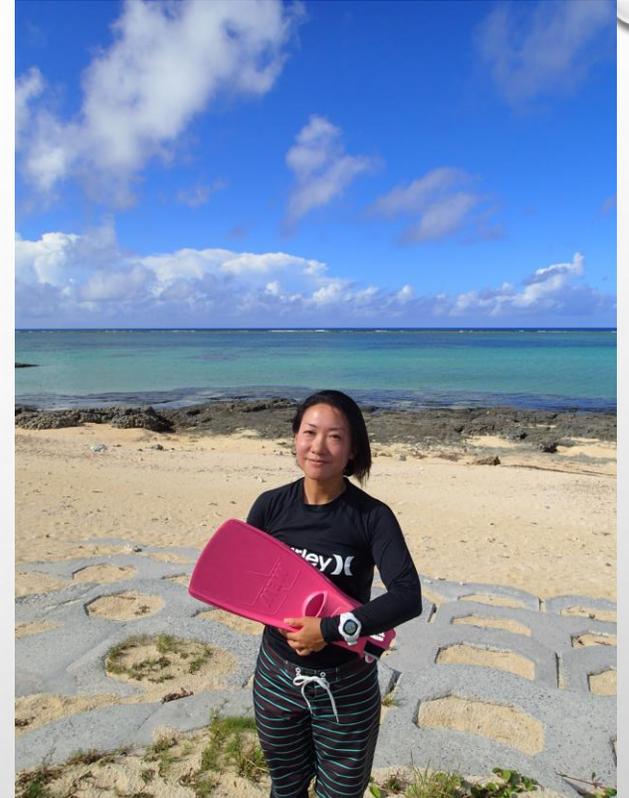
• 趣味：スキューバダイビング

• 居住地：字比嘉

• 職場：久米島漁協

• 仕事内容：久米島町サンゴ礁保全再生活動地域協議会 及び

(一社) 久米島の海を守る会の事務局

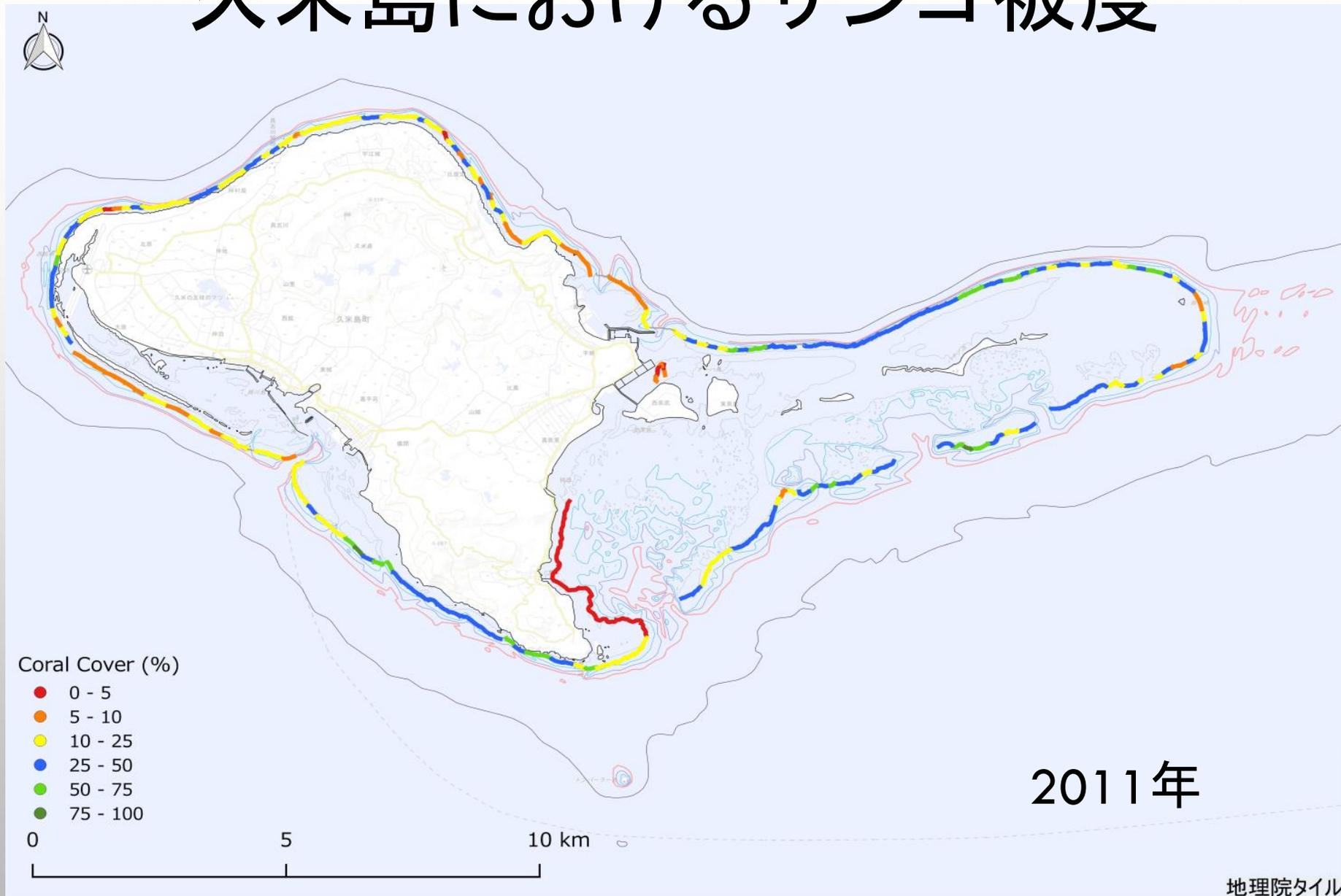


久米島のサンゴの現状

沖縄県の「サンゴ礁資源情報整備事業(平成21-23年度)」
と「サンゴ礁保全再生地域モデル事業」の調査結果から
久米島の海のサンゴ被度について、次のような結果が出ています

※ マンタ調査とスポットチェック調査で記録された久米島周辺のサンゴ類被度

久米島におけるサンゴ被度



久米島におけるサンゴ被度



久米島では、2015年から2016年にかけて、サンゴの白化が occurred。白化とは、海水温が高くなってサンゴと共生している褐虫藻がいなくなってしまう現象のことです。

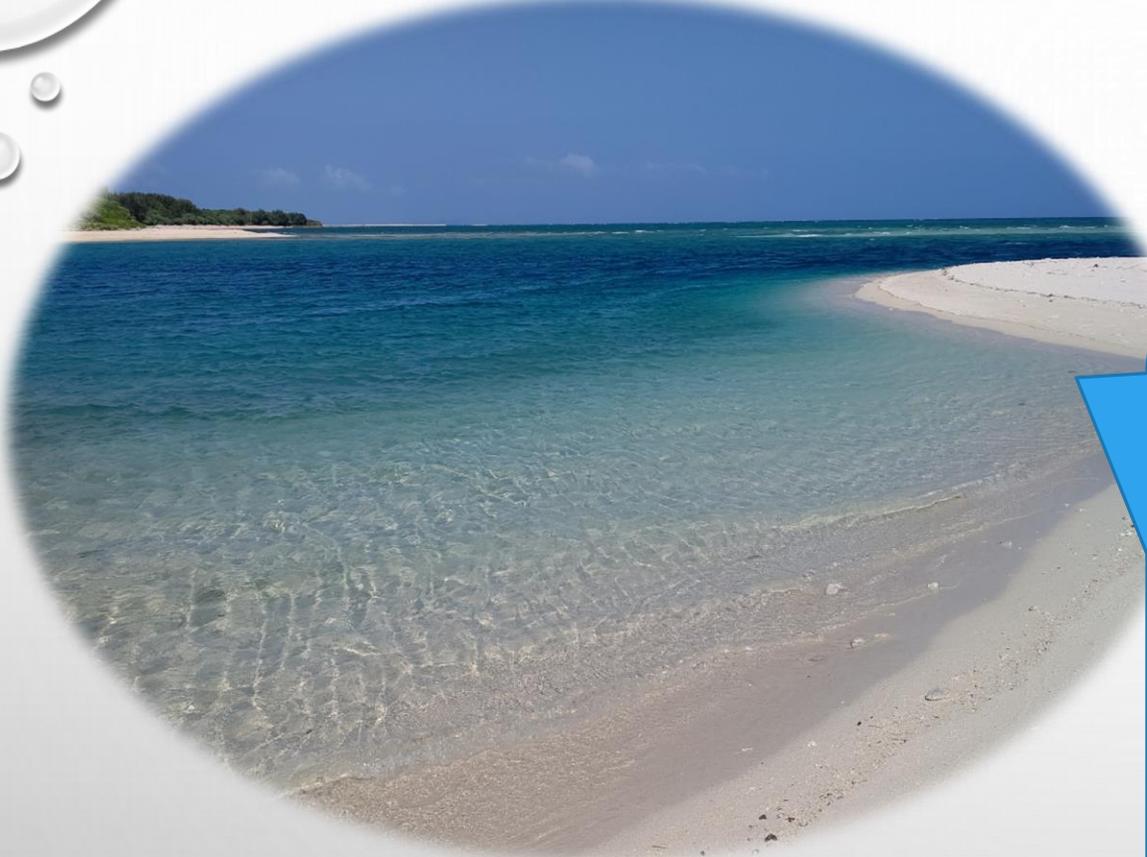


写真提供:佐賀大学 特任教授 鹿熊信一郎氏

褐虫藻がいなくなると、サンゴは栄養がもらえなくなり、やがて死んでしまいます。
また、オニヒトデの大量発生もあつただろうと考えられています。



写真提供:佐賀大学 特任教授 鹿熊信一郎氏 7



**みなさんに、サンゴのことを
知って欲しい！**

**日頃、目にする海と
海のなかのことに思いを馳せ
てほしい！**

サンゴの冊子を作りました！

小・中・高校に配布中。
役場入り口(仲里庁舎)の
パンフレットラックで、在庫が
あるだけですが入手可能です。

(公社)沖縄県地域振興協会
令和2年度地域活性化助成事業の助成をうけて作成しました





風の帰る森学童クラブ コラボイベント





沖縄県令和2年度赤土等 流出防止活動支援事業 アカバナーによる グリーンベルト植栽





久米島の特定海域における赤土等堆積量調査
(SUSPENDED PARTICLES IN SEA SEDIMENT:
海域底質中の懸濁物質含量)



来年度の予定



サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金の助成事業

「海辺の自然体験ガイド人材育成」

まもなく募集開始
しばらくお待ちください



久米島町では自立的で持続可能なサンゴ礁保全
再生活動に取り組んで参ります。

これからも、ご協力の程よろしくお願ひします。

ありがとうございました

